

ノルウェー | Norway



国名——ノルウェー王国 (Kingdom of Norway)
 国土面積——38万5,155km² (日本の1.02倍)
 人口——464万人 (2006年央推定)
 首都 (人口) ——オスロ (Oslo) 52万人 (2003年)
 主要言語・宗教—ノルウェー語 福音ルーテル教
 通貨——クローネ (2006年平均 1ドル=6.4133クローネ)

政治

政体——立憲君主制
 元首——ハラルド5世国王 (1991年1月即位)
 議会——変則一院制 (定員169で選出された後、上院・下院に分かれる)
 内閣——イェンス・ストルテンベルグ首相 (2005年10月就任、労働党)

【政治情勢】 2005年9月に行われた総選挙において、保守党、キリスト教民主党、自由党よりなる保守・中道連立内閣は敗れ、野党の労働党、左派社会党、中央党が躍進し、ストルテンベルグ労働党党首を首班として、これら3党による左派中道連立内閣が成立した。同連立内閣の当面する政策課題は地方政府および年金制度の改革であるが、同改革のため3党間での調整が必要となる。ノルウェーはEUに加盟していないが、欧州の一員として、EU、加盟国である欧州自由貿易連合 (EFTA) 諸国および北欧諸国と緊密な協力関係にある。

経済

【経済動向】 ノルウェーの経済は2002年以降、主要貿易相手国である欧州の経済低迷やクローネ高による輸出の鈍化で、経済成長率は1%台に低下した。その後、2004年には輸出の大幅な増加による外需の回復と、石油価格の上昇により石油産業を中心に経済が活性化した。しかし、2005年に入ると、実質GDP成長率が前年の3.1%から2.3%に減速した。これは支出面で個人消費が下半期に伸び率が低下したこと、生産面では原油の生産量が減少したためであった。

主要経済指標

国内総生産 (GDP) : 2003年2,227億ドル 2004年2,547億ドル 2005年2,955億ドル
 1人当たりGDP : 2003年4万8,673ドル 2004年5万5,396ドル 2005年6万3,960ドル
 GDP伸び率 : 2003年1.1% 2004年3.1% 2005年2.3%
 消費者物価上昇率 : 2003年2.5% 2004年0.5% 2005年1.5%
 失業率 : 2004年4.4% 2005年4.6% 外貨準備高(2006年末) : 568億4,160万ドル

GDPの産業別構成 (2005年)

農林水産業 1.5% 鉱工業 37.9% 建設業 4.4% サービス業 56.2%

主要産業

北海大陸棚で採掘される石油、天然ガス産業が経済を支えており、サウジアラビア、ロシアに次ぐ世界第3位の石油輸出国である。世界有数の漁場を抱え魚介類は主要輸出商品となっている。パルプ・製紙産業も盛んで、豊富な鉱物資源にも恵まれており、海運業も発達している。豊富な水力発電を利用して世界最大の一次アルミニウムの生産・輸出国となっている。

貿易

【貿易動向】 2005年の貿易は輸出入ともに大幅に増加し、輸出が前年比25.8%増の1,037億7,000万ドル、輸入が14.4%増の554億8,800万ドルで、貿易黒字は前年比42.1%増の482億8,200万ドルとなった。主要輸出商品は原油、石油ガス・天然ガス、石油・同製品など鉱物性燃料であって、原油価格の高騰を受けて前年比33.8%増で、全輸出に占める割合は67.7%と他の商品を圧倒している。主要貿易相手国は輸出入ともに英国、ドイツ、スウェーデン等の近隣の欧州諸国である。

貿易額の推移 (100万ドル)

年	2002	2003	2004	2005
輸出 (FOB)	59,649	68,329	82,472	103,770
輸入 (CIF)	34,865	40,060	48,501	55,488

主要商品類別輸出入 (2005年、100万ドル、%)

輸出 (FOB)			輸入 (CIF)		
品目	金額	構成比	品目	金額	構成比
原油	47,182	45.5	乗用車	3,093	5.6
石油ガス・天然ガス	18,154	17.5	ニッケル	1,499	2.7
石油・同製品	4,266	4.1	自動データ処理機	1,445	2.6
アルミニウム	3,136	3.0	石油・同製品	1,333	2.4
魚	1,844	1.8	医薬品	1,148	2.1

主要国別輸出入（2005年、100万ドル、%）

輸出 (FOB)			輸入 (CIF)		
国名	金額	構成比	国名	金額	構成比
英国	25,996	25.1	スウェーデン	8,003	14.4
ドイツ	13,061	12.6	ドイツ	7,452	13.4
オランダ	10,296	9.9	デンマーク	4,055	7.3
フランス	9,638	9.3	英国	4,001	7.2
米国	6,796	6.5	中国	3,113	5.6

投資

[直接投資動向] ノルウェーの直接投資は国際収支ベース（ネット）で見ると、対外直接投資は2001年に引き揚げ超過になり、その後40億ドル前後で推移したが、2005年には前年比約5倍増と大幅に増加し、182億6,100万ドルとなった。一方、対内直接投資は2002年にそれまで減少していたのが増加に転じ、2005年は大きく伸びて前年比約3倍増の78億600万ドルとなった。対外直接投資の主要業種は油田開発・採掘であり、対内直接投資は銀行・金融・保険である。

日本との経済関係

ノルウェーの統計によると、2006年の対日輸出は前年比15.3%増の75億6,600万クローネ、輸入は2.6%減の110億4,000万クローネ、この結果、対日貿易赤字は27.4%減の34億7,000万クローネとなった。対日主要輸出品目は25.2%を占める水産物のほか、非鉄金属、化学品、一般機械であり、主要輸入品目は39.4%を占める自動車、以下に電子・電気機器、一般機械、鉄鋼となっている。直接投資交流は、日本側の国際収支統計で2005年の日本の投資が141億円となっている。

日本との貿易の推移（100万ドル）

年	日本の輸出	日本の輸入	バランス
2004	1,130	1,223	△93
2005	1,100	1,140	△40
2006	1,626	1,218	408

日本の直接投資額の推移（億円）

年	金額
2003	—
2004	—
2005	141

主要商品別輸出入（2006年、100万ドル）

日本の輸出		日本の輸入	
商品名	金額	商品名	金額
船舶	557	魚介類	382
乗用車	397	有機化合物	68
鉄鋼	269	医薬品	38
バス・トラック	83	パルプ	21
建設・鉱山用機械	32	家具	17
金属加工機械	25	アルミ・同合金	12
原動機	23	科学光学機器	11
科学光学機器	18	通信機	10

日本の業種別投資（2005年、億円）

業種	金額	業種	金額
卸売・小売業	151	機械	—
鉱業	13	化学	—
輸送機械器具	3	運輸業	—
不動産	—	合計	141

一般事情

気候 緯度と地勢：高緯度に位置しているが北大西洋海流の影響で西部と南部海岸地方は比較的温暖である。内陸部は降水量が少なく冬の寒さは厳しい。首都の平均気温：1月-7.2℃、7月15.1℃ 平均降水量 861mm

定休日 官庁、企業は土・日曜日は休業、商店は日曜日が定休。

日本との時差 - 8時間（夏時間 3月の最終日曜～10月の最終日曜、- 7時間）

在留邦人数（2005年10月） 総数554人（オスロ239人）

祝祭日（2007年）（オスロ）

● 1月1日(月)…新年 ● 4月5日(木)…聖木曜日 ● 4月6日(金)…聖金曜日 ● 4月8日(日)…復活祭
● 4月9日(月)…イースター・マンデー ● 5月1日(火)…メーデー ● 5月17日(木)…キリスト昇天祭・憲法記念日 ● 5月27日(日)…聖霊降臨祭 ● 5月28日(月)…聖霊降臨祭月曜日 ● 12月25日(火)…クリスマス ● 12月26日(水)…クリスマス